



平成20年に発足しました中村学園大学発達支援センターは、地域の皆様方のご支援を受け、藤瀬センター長以下、中村学園大学教育学部、同短期大学部幼児保育学科、あさひ幼稚園、吉岐幼稚園、おひさま保育園、大濠保育園の教職員のご協力によって、設立の基本理念に沿った活動、即ち子どもの発達に関する基礎的・臨床的研究とその成果に基づいた発達支援方法の開発に熱心に取り組んでおります。

事業の一つとして同センター発足以来続けています「子どもの育ちを見つめる“保育・教育専門講座”」につきましても、第13回目開催の運びとなりました。コロナ禍にあって子どもの安全をどう確保したか、あるいは日々、発達援助を要する子どもの育ちを支えるため援助者がどうあるべきか、皆様と一緒に考えていく内容となっております。皆様方におかれましては何卒ご聴講賜りますようお願い申し上げます。今後とも地域と共生していく中村学園大学発達支援センターをご指導、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

中村学園大学・中村学園大学短期大学部 学長 久保 千春

令和4年度
中村学園大学発達支援センター

「子どもの育ちを見つめる“保育・教育専門講座”」開催にあたって



幼い子どもの目は、きらきらと輝いています。毎日通っている園や学校でも、様々な活動、友達との関わりの中に、新しい発見があり、わくわくする体験があります。楽しいとき、嬉しいとき、子どものこころの窓は大きく開きます。一つ一つの体験が子どもの成長を促し、明日につながる学びとなります。もちろん、自分の思いばかりが通らないこともたくさん経験します。そのようなときにこそ、立ち止まって考える力が育ちます。中にはより多くの配慮を必要とする子どももいますが、一緒に生活する仲間とそれぞれの個性を認め合い、共に生きる力が期待されます。保育・教育に求められるのは、そうした子どもの一人ひとりの思いを受け止め、こころに響く関わりを重ねる日々の営みです。令和4年度では、「発達援助に活かす役割演技体験(ロール・プレイング)」、「小学校における特別支援教育の推進に向けて」、をテーマとし、参加者の皆様と、講義やワークショップを通して一緒に考えてみたいと思います。多数の方々のご参加を心よりお待ちしております。

中村学園大学発達支援センター センター長 藤瀬 教也

第1回 テーマ **発達援助に活かす役割演技体験** (ロール・プレイング)

2022年11月26日(土) 中村学園大学6号館 6101教室

●受講料：1日につき1,000円(当日受付にて支払い)

13:00~14:30

講義 1 **発達障がい児への発達援助に活かす
ロール・プレイング**

東区第1障がい者基幹相談支援センター センター長 池田 顕吾

発達障がいのある子供達の集団活動や独特な内的世界の表現等についてお悩みになることはありませんでしょうか。ロール・プレイを用い、台本のない即興で行う心理劇による発達障がい児への発達援助の実際について紹介し、発達障がい児の独特な内的世界を皆と共有することの意義等について考えます。また、保育場面で発達障がい児が場に合った行動をとることを支援するためのロールプレイング的場面操作についても紹介します。

講義 2 **14:40~16:10
保護者支援に活かすロール・プレイング**

中村学園大学教育学部 吉川 昌子

保育・教育の場で特別な配慮を要する子どもの援助にあたっては、保護者との連携が重要です。まずは子どもについて、保護者の思いを丁寧に聴き取り、十分に受け止めながら、子どもの成長を促す手立て・関わりをともに考えていく姿勢が求められます。ロール・プレイングは、実際の行為や身体表現を伴う集団心理療法であり、自己理解・他者理解に役立つ技法として、教育・研修にも活用されています。本講義では、ロール・プレイングの体験を通して当事者視点を得ながら、よりよい保護者支援のあり方をご一緒に考えてみたいと思います。

第2回 テーマ **小学校における特別支援教育の推進に向けて**
～学級担任やコーディネーターの話題から～

2022年12月3日(土) 中村学園大学6号館 6101教室

シンポジウム形式 13:00~16:10

対面/オンラインライブ配信併用 ●受講料：無料

昨今の小学校教育で大きな課題とされている特別支援教育の推進について、本学卒業生を講師として3名お招きし、実践を紹介しあうとともに、講座参加者を含めてのシンポジウムを開催することで、テーマ課題を追求する。

実践
報告

**特別支援教育コーディネーターの立場から配慮を
要する児童への小学校での取り組みについて**

講師 森田 直美先生

第1期卒業生/福岡市公立小学校にて特別支援教育コーディネーター

話題
提供1

**特別支援学校教諭・特別支援学級担任経験から見た
小学校での特別支援教育推進について**

講師 田中 圭純先生

11E卒業生/卒業後、福岡市公立特別支援学校で4年間勤務、その後福岡市公立小学校特別支援学級担任。本年度より、特別支援教育コーディネーター

話題
提供2

**小学校通常学級担任・通級指導教室担当者から見た
小学校での特別支援教育推進について**

講師 富久 萌先生

13E卒業生/卒業後、福岡県公立小学校通常学級担任、令和2年度、3年度の2年間通級指導教室担当。本年度は通常学級6年生担任